

三木ロータリー週報

会長・宮永 淳 幹事・小藤 貴雅 S.A.A. 畑中 伸介 クラブ会報委員会一発行

例会日・毎週金曜日12:30~13:30 例会場・三木商工会館4階大会議室 TEL(0794)82-3190

事務局・兵庫県三木市本町2丁目1番18号 三木商工会館内 TEL(0794)82-8880 FAX(0794)82-0909
URL: www.miki-rc.jp E-mail: info@miki-rc.jp



ロータリーのマジック

2025年 1月31日

NO. 27 (NO.3246)

今週のプログラム 1月31日 クラブフォーラム ロータリー情報委員会 津村敏弘 委員長

次週のプログラム 2月 7日 クラブフォーラム 国際奉仕委員会 岡田紹宏 委員長

本日のソング ♪ 四つのテスト ♪



次回年2月7日のお弁当は荒川さんです。 S.A.A.

親睦(委)

出席(委)

ホームページ会員専用
ID: mikirc
PW: miki1230

出席記録	会員数	出席者	当日出席率	マークアップ他	出席率
本日	49名中				
1月24日	49名中	35名	35/43 77.78%	0名	35/43 77.78%
1月17日	49名中	34名	34/43 79.07%	0名	34/43 79.07%

◇1月17日のマークアップ出席者

◇1月24日のマークアップ出席者

前回例会2025年1月24日の記録



【会長の時間】

IMまであと8日ですので、皆様ご協力の程、宜しくお願いたします。

20日にトランプさんが大統領に就任し、初日に26本の大統領令に署名をしました。100本以上有るとい報道もあります。そしてRCの活動に影響のある内容が含まれていました。それはDEI(多様性、公平性、包括性)の考え方の施策を全て辞めるとの事です。個人主義やナショナリズムが台頭してきており、最近のニュースでは民間企業の中にも見直す動きがあります。それだけに、RCに関してもDEIの考え方についてどうするのか、見解を明確にするべきかと思ひます。

トランプ大統領の支持基盤は、福音派(キリスト教プロテスタントの一派)ですが、米国民の25%が福音派の様です。右派なので、妊娠中絶やLGBTQは反対の立場で、DEIも反対との事です。この関係がどの程度継続するかは不明ですが、非常に大きな分断の一つになるので、危惧しています。

RCも会員が減少しております。日本では1997年がピークの13.1万人で、2022年8.2万人となり、37%減少しています。米国では1994年がピークの42.1万人で、2022年27.8万人となり34%減少しています。この傾向はこれからも続くと思ひます。米国の動きとRCの動きを見ながら、今後の三木RCの方向性を、どの様な姿で行くべきなのか、考える必要があるかと思ひます。直す所は改善し、継続していく事は継続して行きながら活動を行って参りたいと考えています。

【幹事報告】

地区から地区大会の委嘱状が金鹿ガバナー補佐に来ています。会長からお渡し頂きます。



【委員会報告】出席 本日の例会は会員49名中35名出席で出席率は77.78%です。

IM実行 本日18:30よりIM実行委員会を行いますので、ご参加ください。

国際奉仕 ①三木市国際交流協会 「日本語 de 発表 COOL MIKI」

2/2(日) 三木市立市民活動センター 13:30~15:30

②兵庫県外国人生徒特別卒業選抜研究会 フォーラム

「どうにかしよう!北播磨の外国につながる子どもたちの進学」

2/16(日) 三木市中央公民館4F大ホール 13:30~16:30

<「村のかじや」ロータリーバージョンと「遠き山に日は落ちて」の歌の練習を行いました。>



ニコニコ箱 (*^-^)

五百藏満弘君 結婚記念日のお花ありがとうございました。今回の花はとてもカワイイと女房が叫んでました。……

累計 1,319,100円

クラブフォーラム 職業奉仕委員会 坂井 幸嗣 委員長

何となく分かっているが、腑に落ちないものが職業奉仕だと思います。我々が受けている地区のプログラムはRCの歴史から入っており分かりにくい。

米国的な考え方で職業奉仕を捉えようとするのは間違いではないか、と思っている。

昔は舶来信仰があり、米国の文化や仕組みが素晴らしいと考えている人が多かったが、最近の若者はようやくそこから離れている。我々もそうしないと上手く理解できないのではないか。

米国的なものから離れて見た場合、「四つのテスト」にある、「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」例えば近江商人の「3方よし」(売り手よし、買い手よし、世間よし)の考え方は、江戸時代中期に出来たもの。RCは1905年に出来たものであり、日本人は米国から言われる前から分かっていたのではないか。

「真実かどうか」の真実は1つと追求するのは米国人の悪い所ではないか。

米国人はキリスト教徒だから無理は無い。しかし真実は様々な立場や見方によっては様々ある。世界の紛争を見ても、それぞれの人間が自分達に神がついていて自分達が真実だと争っている。それを真実かどうかを言う争いの種になる事を日本人は皆分かっている。

それは脇に置いて、皆に公平か、好意と友情を深めるか、自分達の胸に落として来たのが日本人なのか。その様に職業奉仕を捉えたらどうか。

<プロテスタントの考え方>・・ 勤労に価値を置いた考え。利益が出るのは、神様から与えられたもの。

<カトリックの考え方>・・ 利益を上げる事は良くないこと。祈りを重視。

トランプ大統領はプロテスタントのカルヴァン派で実は石破さんも同じ。ウマが合ってくれたら良いなど思っている。

先日ときわ病院様で職場例会をさせて頂いた。発熱外来、コロナ外来など職業として自分に与えられたことを一生懸命行い、神様から与えられたものとして儲けられている。それを世間良しに使ってもらおうと素晴らしい。これが職業奉仕の考え方なのかなと思う。

私は化学品製造業を行いながら、M&Aをし買収した会社を立て直すことをライフワークにしている。買う基準として、金銭的に割安かどうか。そして大切なのは、その会社が社会に無くてはならない会社かどうか。買収が成立すると難しいのは、そこに居る従業員の心をいかに掴むか。なぜこの会社を買ったのか?「この会社は世間に対して、これだけの価値を提供している。無くなると困る人は、あなた達だけでなく、世の中にいっぱいいる。資金がショートしたり後継者が居ない等つまらない理由で無くなって良いと思ひますか?私は経営のノウハウを出します。一緒にやっていきませんか。」そう話すと10人中3、4人は理解して頂ける。中の人達にやる気になってもらい、企業の再生をしている。

職業奉仕を考えるにあたり、一旦シカゴとかポール・ハリスを忘れて下さい。皆様が職業奉仕と聞いた時に、湧き上がってくる事を信じて下さい。振り返り、自分の会社がなくなるとこんなに沢山の人が困る。その人達の顔を思い浮かべて下さい。そうすれば、職業奉仕は腑に落ちてくると思ひます。